



発行／特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1 豊橋商工会議所内
Tel 0532-53-7211 URL <http://www.asakuragawa.net>
Fax 0532-53-7210 E-mail hotaru@asakuragawa.net

平成 26 年度朝倉川育水フォーラム

定時総会開催

平成 26 年 6 月 7 日（土）カリオンビルで 26 年度の定時総会が開催されました。

25 年度事業報告、決算報告、役員選任、26 年度事業計画・予算案について討議可決されました。

その後「朝倉川へのメッセージ」の表彰式が行われました

川を通じて豊かな自然をはぐくみ、育てていく地道な活動をこれからも続けていきます。

ご協力、ご援助これからもよろしくお願いいたします。



第2部 ビオトープツアー

第2部は昨年好評だったビオトープツアーが行われました。

生憎カリオンビルからの移動中は雨でしたが、お昼をしているうちに雨があがってくれました。参加者の方は豊橋市内とは思えない緑がみずみずしい森や里山の景色を楽しんでいました。



<ビオトープ開会式>



<外で食べるのっておいしいね>



<ニンニクの収穫>

*里山ツアー

お腹もいっぱいになって、いよいよ里山探検に。結構傾斜のある雨上がりの林道は滑ります。山の斜面からは水が流れ出していて、サワガニが歩き回っています。大きいのも小さいのも、赤いのも少し黒っぽいのも…ととてもとても捕まえ切れないサワガニでした。

分岐のところでビオトープ全体を見下ろせる所か、イノシシの檻を見に行くか？多数決で「イノシシの檻」に決定。昨年は 10 頭がこの檻で捕獲されたそうです。



田植え→

ビオトープの稲を食べつくしたイノシシもこの檻でつかまったのでしょうか？

大きな檻で大人が立って入れました。人の生活と野生がせめぎあっている里山です。はてさて今年は何んなドラマがあるのでしょうか。






ーイノシシが苦手？だというニンニクを (7/12)

平成 26 年度 定時総会報告

活動方針

26 年度総会が開催されました。(一面に関連記事) 今年度の活動内容の詳細です。朝倉川育水フォーラムも設立して 18 年を迎えることが出来ました。これもひとえに会員をはじめ地域の方々の活動への理解とご協力の賜物です。このような自然環境を対象とする活動は、一朝一夕に成果の出るものではありません。また、成果が出たから終わりというものでもありません。「継続は力なり」続けていくということが大変重要なことと考えています

本年度も、数多くの事業を予定していますので宜しくお願いいたします。

 ビオトープづくり事業	多米ビオトープ周辺整備、管理棟整備、管理用倉庫の設置 炭焼き窯の整備とピザ窯の常設
 里山づくり事業	里山エリアの自然を色々な方々に親しんでいただくために、多米ビオトープも含んだエリアの周回性を促す案内表示の設置
朝倉川清掃事業	朝倉川を見つめる活動
 水辺の緑の回廊事業	県、市との協力体制のもと、川縁への新たな企画をし、次なる形での事業を模索していく
調査研究事業	河川調査の報告書作成
ホタル飼育ネットワーク事業	飼育ボランティアや小中学校と連携をとり、ホタルの飼育観察活動を実施する
PR 啓発事業	行政・NPO を中心とした外部視察の受け入れを行う



第18回530大会開催

4月12日(土)第18回530大会が開催されました。

参加人数は2700人超。68団体(市民団体17、学校7、行政6、企業19、自治会19)

回収ゴミは2,56トン(昨年2,9トン)その他にバッテリー、タイヤ、布団、コンクリートの塊、自転車は4台ありました。

今年も豊橋警察署さんにも本部に待機していただきました。自転車など盗難届けが出されている物など迅速に処理していただくことができました。

＜開会式＞



＜おまわりさんも参加＞

併催イベントとして定着した「朝倉川へのメッセージ」は前年の387通越す423通もの応募がありました。子どもたちの環境に対する関心の深さと思いを感ずる作品がたくさんありました。

(表彰作品を3頁に掲載)
 川に集い、見、触れることで川への親しみが増し、地域や職場での繋がりもこんな些細なゴミ拾いの中からも根付いていっていることを感じさせられ、心温まるエピソードも生まれています。

来年もたくさんの皆様ご参加ください。



朝倉川へのメッセージ

優秀作品発表

昨年に引き続き 530 大会の併催イベントとして、朝倉川への思いを 1 枚のハガキに絵や写真やイラストで描いて応募していただいたところ、今年は 423 点（昨年 387 点）もの作品が寄せられました。その中から最優秀賞、優秀賞に選ばれた 8 作品を紹介します。



←河合 仁実

☆☆☆入選者一覧☆☆☆

- 最優秀賞** 河合仁実 北川千尋 柳瀬友郁
優秀賞 石積郁乃 伊藤詩乃 小林大資 佐藤仁 山田真悠子
入選 伊藤優乃 井口千華 岩田くるみ 石渡愛乃 井原大和
 大羽勝男 尾崎日菜子 河合冴栄草 河合万由子 河合莉穂
 川瀬みらの 古寺志帆 鈴木花歩 鈴木梨以 中神貴絵
 服部紋音 伴和奏 藤城正三 松原果音 山口琴音 山田蒼太
 横田渚 吉原さえ香 板橋章一 北井さえ子 (敬称略)



北川 千尋



柳瀬 友郁



石積 郁乃



伊藤 詩乃



小林 大資



佐藤 仁



山田 真悠子

かわになコラム

身近な自然を見守る

理事長 高橋豊彦

今年も、朝倉川でホタルがたくさん飛びました。「水辺の緑の回廊」の植樹エリアでの間伐などいろいろ環境の変化もあり心配されたこともありましたが、例年通り・・・いやそれ以上の数が確認されました。

また、滝ノ谷園地のピオトープでも沢山のホタルが確認されただけでなく、ゲンジボタルをはじめ、ハイケボタル、クロマドボタルなど数種類のホタルが確認されました。

ゆっくりではありますが、生き物たちが住みやすい環境が整いつつあるのかもしれない。

今や、「自然」＝「何も手をつけない」ということでは中々うまくいかない状況になってきています。

今年の第 18 回朝倉川 530 大会では、初めて家電 3 品目がありませんでした。色々な形で成果も出つつあります。

これからも自分のできる形で身近な自然を見守り続けていただければ嬉しいです。



朝倉川であそぼう

朝倉川探検隊募集

朝倉川ではどんな生きものが暮らしているの？どんな所がすきなのか？
川にジャブジャブ入って、生きものと仲良しになろうー!!

日時 7月27日(日) 9時30分～11時30分ころ
集合場所 競輪場前東先原公園横駐車場(530大会開会式の会場)
持ち物 帽子、水筒、ぬれてもいい運動靴、ぬれた時の着替え
バケツ、たもあみ、あれば虫めがね、図鑑など
参加費 無料
※子どもだけでの参加はできません。



問い合わせ・申込みはフォーラム事務局まで

ビオトープと多木の里山であそぶ

7月12日(土)は、心配だった大型台風も去り、晴天に。
子育てサークル「ねこのて」の会員と一般の家族連れ70名でビオトープとその周辺を楽しみました。

まずは、ビオトープから「ふるさと広場」までの散策。大きな草が茂り、小さな子どもにはジャングル!!

広場到着後、子どもたちは小さな川にサワガタ二を見つけ、たちまち全員が水の中に。



昼食は手作り五平餅、フランクフルト、ジャガバター。お腹一杯になりました。

その後、まだまだ元気いっぱいの子どもたちは、朝倉川の源流「不動滝」まで探検に。久しぶりに1日中にぎやかなビオトープでした。



みなさんもまた、遊びに来てくださいね。

これからの予定

7月27日(日) 朝倉川探検隊(生き物観察会)

8月2日(土) ビオトープ作業

*郵便局北部会さん協働

以降:9月6日

*ローターアクトさん協働

10月4日

11月1日 収穫祭

12月6日

11月1日(土) 里山・ビオトープ収穫祭

11月8日(土) 第12回植樹メンテナンス大会
川と海のグリーン大作戦



事務局より...

SNS、facebookのページ

ぜひご覧ください

会費納入のお願い

ご案内が遅くなり申し訳ありません。

26年度の会費納入の振込み用紙を同封させていただきました。直接事務局までお持ちいただいても結構です。



全てのお申込み・お問い合わせは

特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1

TEL 0532-53-7211

FAX 0532-53-7210

URL <http://www.asakuragawa.net>

E-mail hotaru@asakuragawa.net